

令和3年度事務報告書



議会事務局
監査事務局

【議会事務局】

1. 事業成果の概要

平成31年4月に執行された村議会議員選挙からの体制となって3年が経過した。円滑な議会運営を期すため、議会改革、活性化の取り組みはもとより、常に住民により開かれた議会（ケーブルテレビによる議会放映、告知端末機等を使った議会開催周知、議会だより発行）に心がけ、本会議はもとより、全員協議会、議会運営委員会、広報編集特別委員会等の会議を積極的に開催し、山江村が抱える諸問題の解決や山江村総合振興計画、地方創生総合戦略の実践に向けた取り組みに対し協議を行うなど、執行部に対し提言、支援協力を行った。

尚、例年では村の振興や諸問題の解決のため、国や県の支援を受けることも重要であることから、地元選出の国会議員等に対し要望活動を行うこととしているが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、中止となった。

議会活動に関する報告としては、定例会後の会議録（議事録）及び議会だより「まるおか」を村ホームページに掲載し、議会活動が住民の身近なものとなるよう努めた。

しかしながら、令和3年度の活動については、先述した通り新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念されたため、自粛・中止を余儀なくされた。

2. 議会の組織及び構成に関する事項

(1) 定数

(単位：人)

| 任 期 | 議員定数 | 現在員数 |
|-----------------------|------|------|
| 平成31年4月30日～ 令和5年4月29日 | 10 | 10 |

(2) 議会構成

【平成31年4月30日～ 令和5年4月29日】

| 議席 | 氏名 | 所属常任委員会及び他の委員会 | 議席 | 氏名 | 所属常任委員会及び他の委員会 |
|----|-------|--|----|-------|----------------------------|
| 1 | 本田 りか | 総務文教常任委員会委員 議会広報編集特別委員会委員 | 6 | 横谷 巡 | 副議長 産業厚生常任委員会委員 |
| 2 | 久保山直巳 | 産業厚生常任委員会副委員長 議会広報編集特別委員会副委員長 | 7 | 立道 徹 | 総務文教常任委員会副委員長 |
| 3 | 中村 龍喜 | 産業厚生常任委員会委員長 議会運営委員会委員 議会広報編集特別委員会委員 | 8 | 西 孝恒 | 産業厚生常任委員会委員 議会運営委員会副委員長 |
| 4 | 赤坂 修 | 総務文教常任委員会委員 議会広報編集特別委員会委員長 | 9 | 中竹耕一郎 | 議長 産業厚生常任委員会委員 |
| 5 | 森田 俊介 | 総務文教常任委員会委員長 議会運営委員会委員 | 10 | 秋丸 安弘 | 総務文教常任委員会委員 議会運営委員会委員長 |

3. 定例会及び臨時会における事件に関する事項

(1) 会議毎の会期・期日及び提案事件の内容

(単位：件)

| 区 分 | 会 期 日 数 | 開会期日 | 村 長 提 案 | | | | | | 議 長 提 案 | | | | | | 計 |
|-------------|------------------|------------------|---------|--------|--------|--------|--------|-------------|-------------|--------|--------|-------------|-------------|-------------|----|
| | | | 条 例 | 予 算 | 承 認 | 同 意 | 報 告 | 認 定 他 | 発 委 議 | 選 挙 | 陳 情 | 請 願 書 | 意 見 書 | そ の 他 | |
| 第4回 定例会 | 3 | 6月9日 6月11日 | 1 | 3 | 10 | 1 | 1 | | 1 | | | | | | 17 |
| 第5回 臨時会 | 1 | 7月16日 7月16日 | | 1 | | | | 2 | | | | | | | 3 |
| 第6回 臨時会 | 1 | 8月25日 8月25日 | | | 1 | | | 1 | | | | | | | 2 |
| 第7回 定例会 | 8 | 9月7日 9月14日 | 2 | 7 | | | | 10 | 2 | | | | | | 21 |
| 第8回 臨時会 | 1 | 9月30日 9月30日 | | | | | | 1 | | | | | | | 1 |
| 第9回 定例会 | 3 | 12月8日 12月10日 | 1 | 6 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | | | 11 |
| 第10回 臨時会 | 1 | 12月16日 12月16日 | | 1 | | | | | | | | | | | 1 |
| 第1回 臨時会 | 1 | 1月27日 1月27日 | | 1 | | | | | | | | | | | 1 |
| 第2回 定例会 | 8 | 3月10日 3月17日 | 10 | 13 | | 1 | 1 | 1 | | | | | | | 26 |
| 第3回 臨時会 | 1 | 3月30日 3月30日 | 1 | 5 | | | | | | | | | | | 6 |

第4回定例会 山江村議会会議規則の一部を改正する規則の制定について可決・・・発委

第7回定例会 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書案可決・・・発議、公共施設の在り方に関する調査特別委員会設置の決議について可決・・・発議

4. 一般質問

(単位：人)

| | | | | | |
|-----|----|----|-----|----|-----|
| 定例会 | 6月 | 9月 | 12月 | 3月 | 計 |
| 質問者 | 6 | 6 | 9 | 6 | 27人 |

5. 各委員会及び全員協議会に関する事項

(1) 付議事件の審査及び調査並びに議会運営についての委員会及び協議会の開催回数
(単位：回)

| 区分 | 総務文教 常任 委員会 | 産業厚生 常任 委員会 | 議会運営 委員会 | 全 員 協 議 会 | 特 別 委 員 会 | | 計 |
|----|-------------------|-------------------|-------------|--------------|-----------|--|----|
| | | | | | 広報編集 | | |
| 回数 | 1 | 1 | 11 | 13 | 9 | | 35 |

6. 議員研修に関する事項

(1) 議員の知識の向上と地域の振興発展を図るため、県・郡議長会及び村議会主催による研修会及び村議会議員の政務研修の開催状況

(単位：回)

| 区分 | 常任委員 会研修会 | 正・副議 長研修会 | 常任委員 長研修会 | 全議員 研修会 | 新議員 研修会 | その他 委員会 研 修 | 計 |
|----|--------------|--------------|--------------|------------|------------|-------------------|---|
| 回数 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | 1 | 5 |

※常任委員会研修及びその他委員会研修

新型コロナウイルス感染症対策のため、研修会等の開催が中止となった。

7. 会議に関する事項

(1) 円滑な議会運営を図るための県・郡町村議長会主催による会議の開催状況

(単位：回)

| 区分 | 熊 本 県 町村議会議長会議 | 球 磨 郡 町村議長会議 | 下 球 磨 5町村議長会議 | その他 | 計 |
|----|-------------------|-----------------|------------------|-----|----|
| 回数 | 1 | 12 | 1 | 0 | 14 |

8. 正副議長研修及び要望活動に関する事項

熊本県町村正副議長研修会

コロナ感染防止のため中止

9. 議会議員の要望活動に関する事項

① 山江村主軸事業（地元国会議員への主軸事業要望）

| 区分 | 国に対する要望 | 県に対する要望 | 計 |
|----|---------|---------|---|
| 回数 | 0 | 0 | 0 |

※県選出（衆議院・参議院）議員等4名へ要望

コロナ感染防止のため中止

10. 議会広報に関する事項

議会活動報告として、議会広報（まるおか）を定例会の翌月に4回発行した。表紙には「こんにちは赤ちゃん」と題し、生後1歳未満の赤ちゃんの写真を掲載し、親しみやすい広報づくりに努めている。新たに新年号の発行に取り組んだ。

また、山江村ホームページへも掲載した。

11. 他町村からの視察研修受け入れ状況

新型コロナウイルス感染症の影響により、視察研修の申し込みが無い状態であった。

12. 一部事務組合議会等の議員に関する事項

【令和元年5月8日～令和5年4月29日】

| 一部事務組合議会等名 | 議 員 氏 名 |
|--------------|---------------|
| 人吉下球磨消防組合議会 | 立道 徹 |
| 人吉球磨広域行政組合議会 | 赤坂 修 中村 龍喜 |

【監査事務局】

1. 山江村監査委員について

| 氏名 | 選任年月日 | 摘要 |
|------|-------------|-------------------------------------|
| 木下久人 | 平成30年 9月 5日 | 識見を有する委員：代表監査委員 (任期：令和 4年 9月 8日) |
| 西孝恒 | 令和元年 5月 8日 | 議会選出監査委員 (任期：令和 5年 4月29日) |

2. 例月現金出納検査について

〔山江村監査委員に関する条例第7条・地方自治法235条の2第1項〕

山江村一般会計、特別会計（国民健康保険事業、簡易水道事業、農業集落排水事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業、ケーブルテレビ事業）の各会計について、会計管理者の保管する現金（歳計現金、歳入歳出外現金、一時借入金、基金に属する現金及び預かり金等）の在高及び出納関係諸表の計数の正確性を検証するため、毎月15日を基準日として、1日間（4・5・6月は2日間）検査を実施した。

3. 決算審査について

〔山江村監査委員に関する条例第8条・地方自治法233条第2項〕

令和3年7月26日から8月6日までの実日数10日間をかけて、山江村の令和3年度（令和2年度分）一般会計、特別会計（国民健康保険事業、簡易水道事業、農業集落排水事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業、ケーブルテレビ事業）の各会計の決算及び諸書類、その他政令で定める書類並びに地方自治法241条第5項の規定により、定額の資金運用基金運用状況を示す書類について説明を受け、審査した。なお、審査に関する意見書を令和3年8月11日に村長に提出し、9月定例議会において認定。

4. 定期監査について

〔山江村監査委員に関する条例第3条・地方自治法199条第4項〕

令和3年10月20日、21日、22日の3日間をかけて、山江村の令和3年度上半期の財務に関する事務執行の適正・効率性を主眼として、村の経営に係わる事業の管理が合理的かつ効率的に行われているか、又事務事業の執行に係わる令和2年度繰越、令和3年度発注工事及び委託業務等の事務処理について実施した。

5. 財政健全化法に係る審査について

〔地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項・22条第1項〕

平成19年6月に成立した「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、わかりやすい財政情報を公表することになったもので、令和3年8月17日、令和2年度の決算により財政の健全化を判断する指標、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率について算定基礎が記載された書類について審査し、意見書を令和3年8月17日に村長へ提出した。

6. 監査委員の研修について

適正な監査を行うため、下記の研修会に参加し、委員の監査業務の知識向上に努めるものであるが、令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症対策により、令和3年7月27日開催の熊本県町村監査委員協議会研修会のみ参加となった。

7. 球磨郡町村監査委員連絡協議会について

| 氏 名 | 選 任 年 月 | 役 職 |
|---------|----------|----------------------|
| 木 下 久 人 | 令和 3年 5月 | 監 事 (任期：令和 5年 4月) |